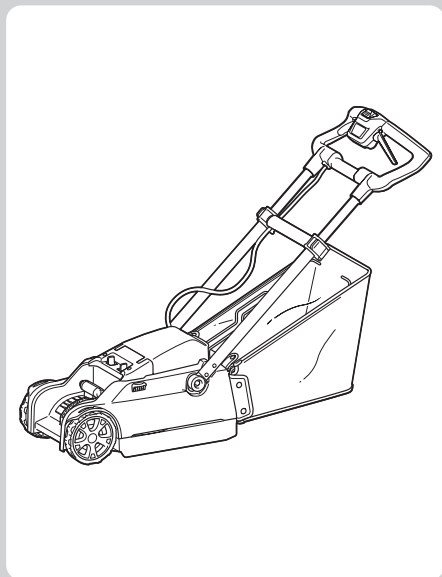




取扱説明書

230mm 充電式芝刈機

モデル MLM230D



このたびは充電式芝刈機をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	2
充電式芝刈機安全上のご注意	13
IP表示について（防じん・防水性能）	17
各部の名称および標準付属品	18
梱包部品	19
別販売品のご紹介	20
バッテリーについて	21
保護機能	23
・本製品およびバッテリーの保護機能	
充電器について	24
ご使用前の準備	28
・ハンドルを起こす	
・ハンドルを伸ばす	
・集草カゴを取り付ける	
・バッテリーの取り付け・取りはずし方	
使い方	32
・刈り込み高さを設定する	
・スイッチの操作	
・各種機能	
・刈り込み方法	
・長い芝の刈り方	
・芝の捨て方	
・ハンドルをたたむ	
・運搬について	
・保管方法	
保守・点検について	40
・ロータリー刃の交換方法	
・困ったときは	
・本製品のお手入れ	
・ご修理の際は	
主要機能	46
充電式芝刈機 保証書	48

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ 「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）の電動工具を示します。

注意文の  **警告** ・  **注意** ・  **注** の意味について

ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 注

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠ 警告

作業環境

- 1** 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2** 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- 3** 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- 4** 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
 - ・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
- 5** アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
 - ・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

電気に関する安全事項

- 1** 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
 - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
- 2** 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
 - ・ 感電する恐れがあります。

⚠ 警告

- 3 充電工具、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
 - ・ 充電工具や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
 - ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 4 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体にからまって感電する恐れがあります。
- 5 使用環境に適した延長コードを使用してください。
- 6 USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - ・ 釘、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

作業者に関する安全事項

- 1 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、充電工具を使用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは充電工具を使用しないでください。
 - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
- 2 安全保護具を使用してください。
 - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。

⚠ 警告

- 3** 不意な始動は避けてください。
 - ・ バッテリーを本製品に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
 - ・ スwitchに指をかけて運ばないでください。
- 4** 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
 - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
 - ・ 本製品に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。
- 5** 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 本製品を無理に押しつけず、常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- 6** きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 7** 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・ 充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。
- 8** 使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているためやけどの恐れがあります。

⚠ 警告

充電工具の使用および手入れ

- 1** 充電工具は能力に合った作業に使用してください。
 - ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
- 2** スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- 3** 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
 - ・本製品の調整
 - ・刃物、砥石、ビットなどの先端工具や付属品の交換
 - ・保管、または修理
 - ・充電工具から離れるとき
 - ・本製品の受け渡し
 - ・その他危険が予想される作業
- 4** 使用しない充電工具、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
 - ・充電工具や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
 - ・充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
 - ・バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください（バッテリーカバー付きの場合）。
- 5** 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
 - ・保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

⚠ 警告

- 6 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
 - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
- 7 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
 - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本製品の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。
- 8 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
- 9 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

バッテリーに関する安全事項

- 1 バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・ スイッチがオンの位置にあるときにバッテリーを差し込むと事故につながります。
- 2 バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- 3 マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・ 工具体体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。

⚠ 警告

- 4** バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・ 本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください（バッテリーカバー付きの場合）。
- 5** 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
- 6** バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
 - ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- 7** バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・ 発火、破裂の恐れがあります。
- 8** バッテリーに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 9** 分解・改造をしないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 10** バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ バッテリーを周囲温度が 50℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- 11** バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
 - ・ バッテリー内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

警告

- 12** 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- 13** 落したり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
 - ・ 損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。
- 14** 使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 15** バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
 - ・ 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
 - ・ 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。
- 16** 使用中、使用後にバッテリーが熱くなることがあります。やけど、低温やけどの原因になるため注意してください。
- 17** バッテリーに切りくず、ほこり、土などがたまらないようにしてください。
 - ・ 異常発熱によりやけどをしたり、発火、破裂または、作動不良によりけがに至る恐れがあります。

⚠ 警告

整備

1 充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

- ・ 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- ・ 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
- ・ アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

その他の安全事項

1 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
＜異常・故障例＞
 - ・ 本製品やバッテリーが異常に熱い。
 - ・ 本製品やバッテリーに深いキズや変形がある。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

⚠ 警告

- 2 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- 3 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
 - ・材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます（材料を動かして加工する製品を除く）。
- 4 ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・爆発や火災の恐れがあります。
- 5 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
 - ・綿ぼこりなど、ぼこりの多い場所で充電しないでください。
- 6 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 7 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
- 8 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

⚠ 警告

- 9** 正しく充電してください。
- ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。
 - ・昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ラベルに「**発電機**」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・バッテリーは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリーや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
 - ・充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
- 10** 充電器の電源プラグにぬれた手で触れないでください。
- ・感電の恐れがあります。
- 11** 充電工具を高圧電線の近くで使用しないでください（高圧電線対応製品は除く）。
- ・誤動作や故障する恐れがあります。
- 12** 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安
- ・充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm ²	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- ・ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

- ・先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式芝刈機として、さらに次の注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 1** 芝刈機を雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
 - ・感電や本製品およびバッテリーが故障する恐れがあります。
- 2** 必ず長ズボン、運動靴などを着用してください。
 - ・刃物に小石などが当たって飛散し、けがの恐れがあります。
- 3** 人やペットのいるそばで使わないでください。また小さい子供には絶対に使わせないでください。
 - ・事故の原因になります。
- 4** 芝刈機を使用する前に、作業場所内にある小石、棒切れなどの障害物を除去してください。
 - ・小石などが刃物に当たるとけがの恐れがあります。
- 5** 刃物が回転している間は、刃物や切りくずの排出口には手足や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの恐れがあります。
- 6** スイッチを切っても刃物はすぐ止まりません。本製品の持ち運び、刃物の点検やお手入れの際は、必ず刃物が止まっていることを確認し、本製品からバッテリーを抜いてください。
 - ・けがの恐れがあります。
- 7** 集草ボックス(集草カゴ)をはずしたままでは使用しないでください。
 - ・けがの恐れがあります。
- 8** 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 9** 誤って落としたり、ぶつけたときは、本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 警告

- 10** 刃物にひび・欠けなどの異常があったときには、新しい刃物と交換してください。
 - ・切れ味が悪くなるばかりでなく、けがの原因になります。
- 11** 使用中は、本製品を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、本製品が振れ、けがの原因になります。
- 12** 芝刈作業以外（除草など）には使用しないでください。
 - ・本製品に負荷が加わり、事故やけが、故障の恐れがあります。
- 13** 刈り込みは走って行わないでください。
 - ・転倒などの恐れがあります。
- 14** 斜面では必ず足場を確保してください。
- 15** 斜面の刈り込みは、斜面に対して横切るように行ってください。
 - ・斜面に沿って刈り込みをすると、転倒などの恐れがあります。
- 16** 斜面で本製品の方向転換をするときは、細心の注意を払ってください。
 - ・転倒などの恐れがあります。
- 17** 急な斜面での刈り込みは行わないでください。
 - ・転倒などの恐れがあります。
- 18** 本製品を手前に引くときは、細心の注意を払ってください。
 - ・足を挟んで、転倒の恐れがあります。
- 19** 芝以外の地面を横切って移動する場合はスイッチを切って刃物の回転を止めてください。
 - ・けがの恐れがあります。
- 20** スイッチを入れるときは、手足を刃物から十分に離してください。
 - ・けがの恐れがあります。

⚠ 警告

- 21** スイッチを入れるときは、本製品を傾けないでください。
 - ・ けがの恐れがあります。
- 22** 集草ボックス（集草カゴ）に摩耗や劣化による損傷がないか、使用前に点検してください。
 - ・ 芝と一緒に小石などが勢いよく集草ボックス（集草カゴ）に入るため、損傷しているとけがの恐れがあります。
- 23** ロックオフボタンを押し込んだり、スイッチレバーを引き込んだ状態で固定しないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
- 24** 本製品に付属している刃物は、本製品専用です。他の製品に取り付けて使用しないでください。
 - ・ 事故や故障の原因になります。
- 25** 刃物を扱うときは、必ず手袋を着用してください。
 - ・ けがの原因になります。
- 26** 通気孔を刈った芝のくずなどでふさがないようにしてください。
 - ・ 故障の原因になります。
- 27** 子供や取り扱いに詳しくない人に本製品を使用させないでください。
 - ・ けがや事故の原因になります。
- 28** 操作者や使用者には他の人や財産に発生する事故および危険性に対する責任が生じます。
- 29** 裸足や足がむき出しになるサンダルなどをはいた状態で使用しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
- 30** 芝刈りは日中や照明のある十分明るい場所で行ってください。
 - ・ 暗い場所で行うと事故やけがの原因になります。

充電式芝刈機安全上のご注意

⚠ 警告

- 31** 本製品が作動している間は、本製品を持ち上げたり運んだりしないでください。
 - ・ けがや事故の原因になります。
- 32** 本製品の保守・点検作業をするときは、保護メガネを着用してください。
 - ・ けがの原因になります。

⚠ 注意

- 1** 刃物は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- 2** 使用しない場合は、必ず屋内に保管し、保管場所として次のような場所を避けてください。
 - ・ 子供の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - ・ 温度や湿度の急変する所
 - ・ 湿気の多い所
 - ・ 直射日光の当たる所
 - ・ 揮発性物質の置いてある所
 - ・ 事故の恐れがあります。
- 3** 油および殺虫剤などの薬品が本製品に付いたままにしないでください。
 - ・ 変色・変形・ワレなど、本製品が損傷する恐れがあります。
- 4** 取り付けネジの点検
本製品を正しく、安全にお使いいただくためにも、使用前に点検して、ゆるんでいたら締め直してください。

IP 表示について（防じん・防水性能）

IP 表示は IEC 国際規格により規定される電気機器への粉じんや水の侵入に対する保護等級を表します。

保護等級の分類と内容はつぎの通りです。

IP X 4

有害な影響を伴う水の侵入に対する保護等級（防水）

保護等級	内容
0 ～ 3	省略
4	あらゆる方向からの水の飛沫に対して保護されている。
5	あらゆる方向からの噴流水（12.5 ℓ /min）に対して保護されている。
6	あらゆる方向からの暴噴水（100 ℓ /min）に対して保護されている。
7	水に浸しても影響がないように保護されている。
8	潜水状態での使用に対して保護されている。

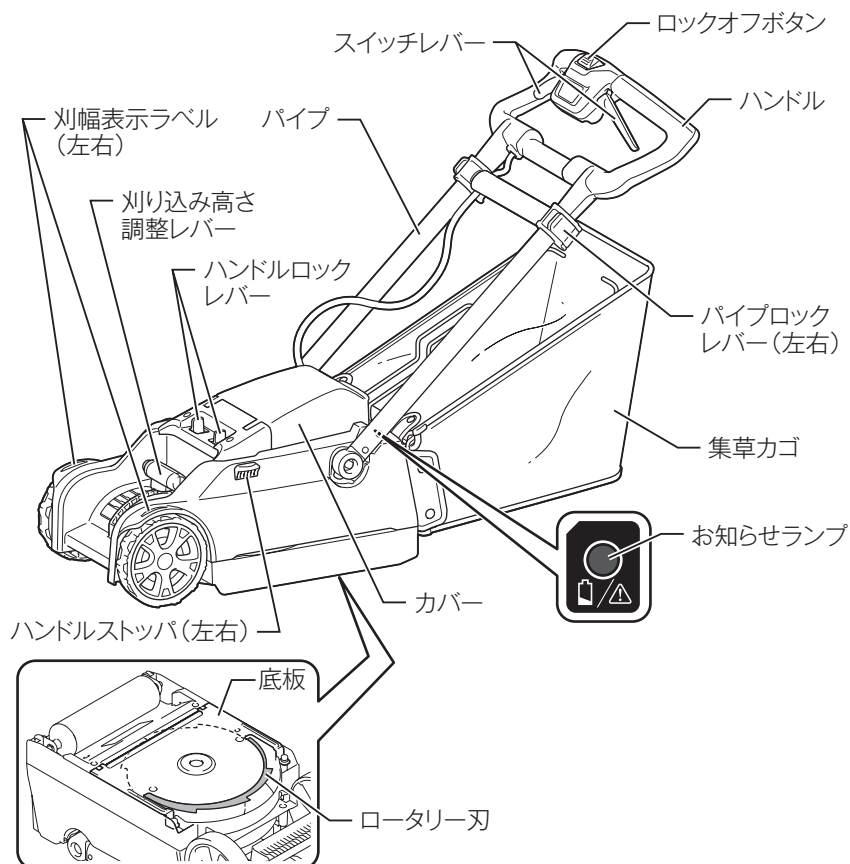
外来固形物の侵入に対する保護等級（防じん）

保護等級	内容
0 ～ 3	省略
4	直径 1 mm 以上の大きさの外来固形物に対して保護されている。 針金での危険箇所への接近に保護されている。
5	防じん試験用粉じん（直径 75 μ m）が侵入しても、動作および安全性を損なわないように保護されている（防じん形）。
6	耐じん試験用粉じん（直径 75 μ m）が侵入しないように保護されている（耐じん形）。
X	規定しない。

注

- ・ IP 表示をしている製品は粉じんや水による影響を受けにくいように設計されていますが、故障しないことを保証するものではありません。過度な粉じんのあるところ、水中や雨の中での使用、放置はしないでください。
- ・ 工具体体にバッテリーを装着した状態で、IEC 国際規格に規定された保護等級に適合しております。

各部の名称および標準付属品

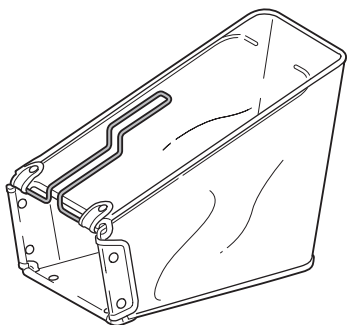


標準付属品

モデル	MLM230DZ	MLM230DSF
標準付属品		
バッテリー	×	○ バッテリー BL1830B (容量 3.0 Ah)
バッテリーカバー	×	○
充電器 (充電時間)	×	○ DC18SD (約 60 分)
六角棒スパナ 5	○	○
ロックピン (ロータリー刃固定用)	○	○

梱包部品

- ・ 集草カゴ 1 個



- ・ 六角棒スパナ 5 1 本



- ・ ロックピン（ロータリー刃固定用）1 本



別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 8 枚刃
部品番号：A-00701
- ・ バッテリー BL1820B（容量 2.0 Ah）
部品番号：A-61715
- ・ バッテリー BL1830B（容量 3.0 Ah）
部品番号：A-60442
- ・ バッテリー BL1850B（容量 5.0 Ah）
部品番号：A-59900
- ・ バッテリー BL1860B（容量 6.0 Ah）
部品番号：A-60464

バッテリーについて

■ バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品または充電器からバッテリーを抜いて保管してください。

■ バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

■ バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



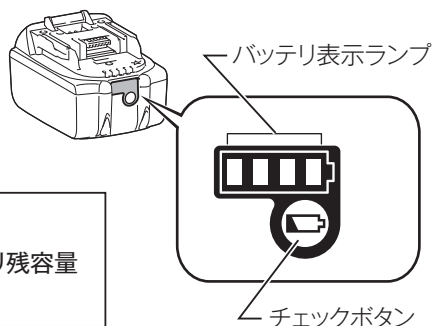
リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

バッテリーについて

■ バッテリー残容量表示機能

モデル名の末尾に「B」の付くバッテリーは、残容量表示機能が付いています。

- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



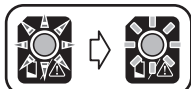
バッテリー表示ランプ				バッテリー残容量
■:点灯	▨:点滅	□:消灯		
■	■	■	■	75 % - 100 %
■	■	■	□	50 % - 75 %
■	■	□	□	25 % - 50 %
■	□	□	□	0 % - 25 %
▨	□	□	□	充電してください。
■	■	□	□	バッテリーの異常 です。
□	□	■	■	

注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- ・ バッテリー保護機能が働いた際は、左端の表示灯が点滅します。

本製品およびバッテリーの保護機能

- ・ 本製品を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これは保護機能によるものです。

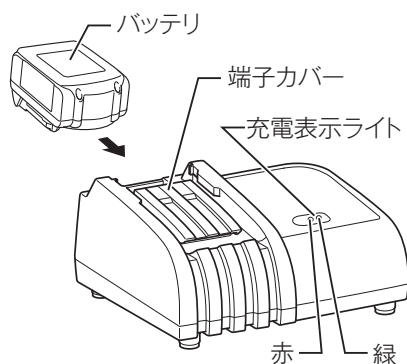
保護機能	
・ 本製品およびバッテリーの温度が高温になるとモータが自動停止します。 ・ 使用を中断して本製品よりバッテリーを取りはずし、冷却をしてください。 ・ バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。	 お知らせランプ:点灯
・ バッテリーの容量が少なくなるとモータが自動停止します。 ・ 本製品よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。	 お知らせランプ: 点滅→点灯
・ 本製品が過負荷状態になるとモータが自動停止します。 ・ いったんスイッチを切り、本製品よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。	 お知らせランプ:点灯

- ・ 上記以外の症状で停止した場合、「故障かな?と思ったら」(44 ページ参照)に従って点検してください。

充電器について

■ バッテリーの充電方法

1. 充電器の電源プラグを 100 V の電源コンセントに差し込んでください。
 - ・ 充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。
 - ・ 充電器の端子カバーはバッテリー挿入に伴い開閉します。
3. バッテリーを挿入すると充電表示ライトは「赤」の点灯に変わり、充電を開始します。充電が完了すると充電表示ライトは「緑」の点灯に変わります。
 - ・ 充電時間は周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により変動します。
4. バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



充電器について

■ 充電表示ライトについて

- ・ 充電表示ライトの内容は以下のようになっています。
(通常充電のライト表示および表示内容)

ライト表示  点滅  点灯	表示内容
 	充電前「緑」点滅 電源に差し込んだ状態
 	待機中「赤」点滅 バッテリーが充電可能な温度状態になった後、充電を開始します。
 	充電中「赤」点灯 バッテリー容量約 0 % ~ 80 % の充電状態
 	充電中「赤・緑」点灯 バッテリー容量約 80 % ~ 100 % の充電が完了
 	フル充電完了「緑」点灯

(異常時のライト表示および表示内容)

 	充電不可「赤・緑」交互点滅 バッテリー寿命またはゴミづまりで充電不可の状態
---	--

充電器について

注

- DC18SD はマキタバッテリー専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電すると充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。
このようなときは、バッテリーが高温になっています。バッテリーの温度が下がると充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返した場合は、バッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。
このようなときは、新しいバッテリーに交換したり、バッテリーと充電器の充電端子を掃除してください。

• バッテリー別の充電時間

オートメンテナンス機能により、充電時間は周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により変動します。

バッテリー	充電時間
BL1820B	約 45 分
BL1830B	約 60 分
BL1850B	約 110 分
BL1860B	約 130 分

- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を、お買い上げの販売店、または当社営業所へお持ちください。
 - × 充電器のプラグを 100 V の電源に差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
 - × バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
 - × 充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、3 時間以上たっても充電が完了しない。
(表示ライトが「緑」に変わらない)。
- バッテリーを使用しないときは、バッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。

充電器について

■ オートメンテナンス機能について

- ・ オートメンテナンス機能は、バッテリーの使用状態に応じて自動的にバッテリーを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としています。
- ・ 下記 1 ～ 4 の状態となった場合、特にバッテリー寿命が低下しやすい状況にあるため、充電時間が長くなることがあります。
 - 1 高温充電の繰り返し
 - 2 低温充電の繰り返し
 - 3 満充電バッテリーの再充電の繰り返し
 - 4 過放電の繰り返し(過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です。)

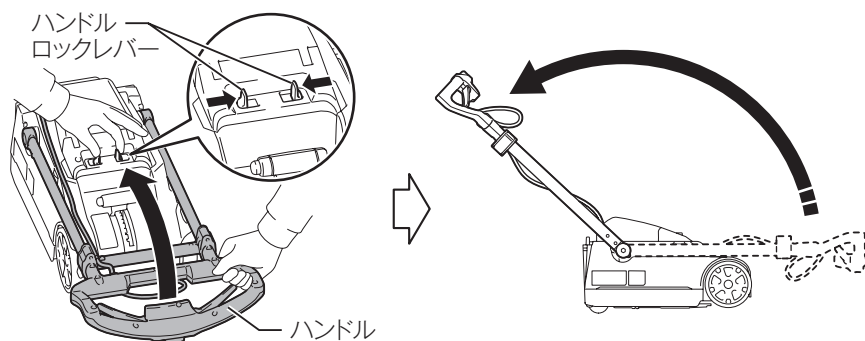
■ 充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - × 温度や湿度の急変する所
 - × 湿気の多い所
 - × 直射日光の当たる所
 - × 揮発性物質の置いてある所

ご使用前の準備

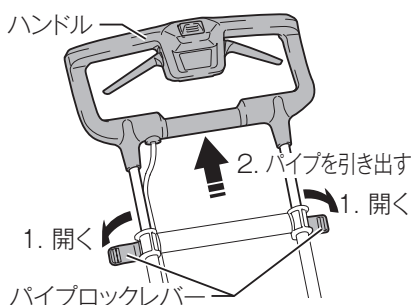
ハンドルを起こす

- ・ ハンドルロックレバーをつまみながら、本製品を手で押さえて、ハンドルを起こします。途中で止まる所がありますが、最後まで起こします。



ハンドルを伸ばす

1. 左右のパイプロックレバーを開きます。
2. ハンドルを持ってパイプを引き出します。
3. 使いやすい位置で左右のパイプロックレバーを閉じて確実に固定します。



ご使用前の準備

集草カゴを取り付ける

⚠ 警告

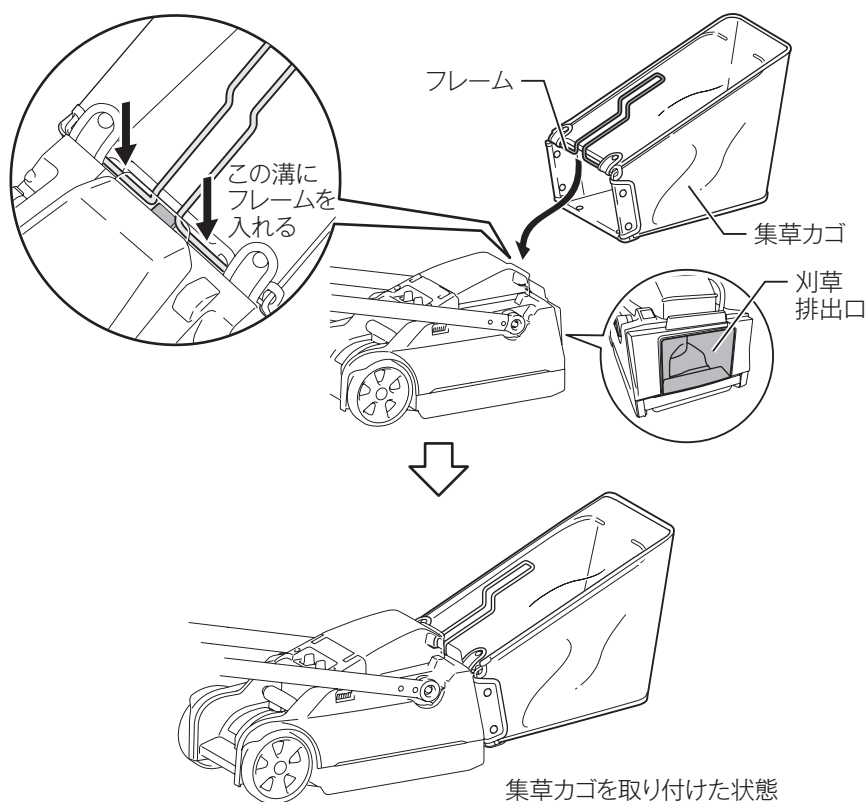
必ず集草カゴを、正しい位置に取り付けて使用してください。

- ・ 刈り取った飛散物が、顔や体にあたりけがの恐れがあります。

刈草排出口付近を手足や顔などで触ったり、近づけたりしないでください。

- ・ 内部に巻き込まれ、けがの恐れがあります。

- ・ 集草カゴの集草口部のフレームを本製品の後部に引っかけます。



注

- ・ 正しい位置に集草カゴを取り付けてください。正しく取り付けないと集草能力が落ちる原因になります。

ご使用前の準備

バッテリーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

本製品にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

バッテリーは確実に本製品に差し込んでください。バッテリーを差し込んだ際に“カチッ”と音がしていない場合は完全にロックされていません。本製品のバッテリー差し込み口に“カチッ”と音がするまでしっかり差し込んでください。

- ・差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

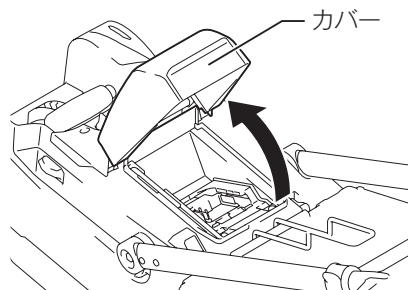
⚠ 注意

カバーを開けた状態で使用しないでください。

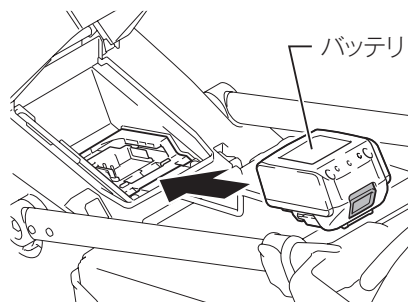
- ・ほこりや水などが入り、本製品およびバッテリーが故障する恐れがあります。

■ 取り付け方

1. カバーを持ち上げます。



2. バッテリーを図のような向きでカチッと音がするまで差し込みます。

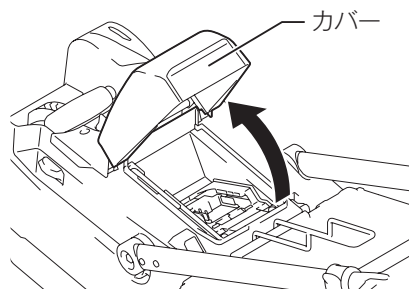


3. カバーをカチッと音がするまで閉じます。

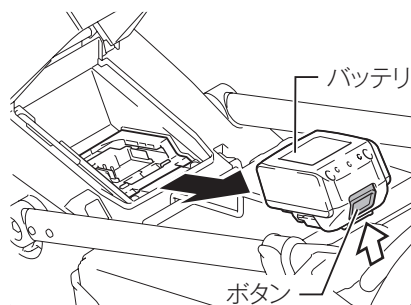
ご使用前の準備

■ 取りはずし方

1. カバーを持ち上げます。



2. バッテリーのボタンを押しながら、図のような向きでバッテリーを抜きます。



3. カバーをカチッと音がするまで閉じます。

刈り込み高さを設定する

⚠ 警告

刈り込み高さを調整する際には、必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリーを抜いた後、刃物が停止したことを確認してから行ってください。

- ・ 刃物が確実に停止していないと、けがの原因になります。

刈り込み高さを調整するときは、車輪と本製品カバーの間や狭い部分（すき間）などに手を入れないでください。

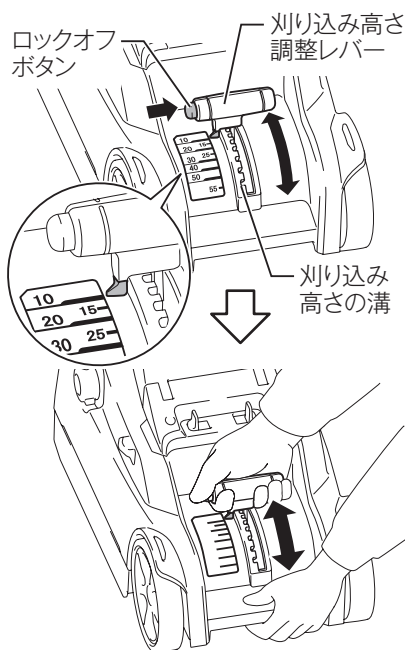
- ・ 手を挟んで、けがをする恐れがあります。また、本製品下に手を入れないでください。刃物でけがをする恐れがあります。

- ・ 刈り込み高さは、約 10 ～ 55 mm まで 8 段階に調整できます。お望みの高さに調整してください。

1. ロックオフボタンを押し込みながら、刈り込み高さ調整レバーを上下させて刈り込み高さを調整します。

刈り込み高さ調整レバーの三角部を刈り込み高さの目盛りに合わせてます。

- ・ このとき、もう一方の手で本製品の front を押さえると刈り込み高さがスムーズに調整できます。



2. 調整後、刈り込み高さ調整レバーが刈り込み高さの溝にしっかり差し込まれていることを確認してください。

注

- ・ 刈り込み高さの数値は目安として使用してください。芝や地面の状態で多少高さが変わることがあります。

スイッチの操作

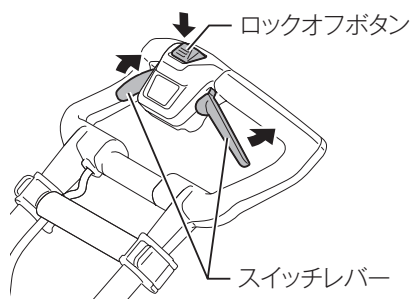
⚠ 警告

本製品にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

ロックオフボタンを押し、スイッチレバーを引いた状態で、ロックオフボタンやスイッチレバーをテープなどで、固定しないでください。

- ・スイッチは、ロックオフボタンを押した状態で、スイッチレバーを引くと入り、放すと切れます。
- ・左右どちらか片方のスイッチレバーを引いても、スイッチは入ります。
- ・スイッチレバーを放すと、自動的にロックオフボタンが戻り、スイッチが切れます。



注

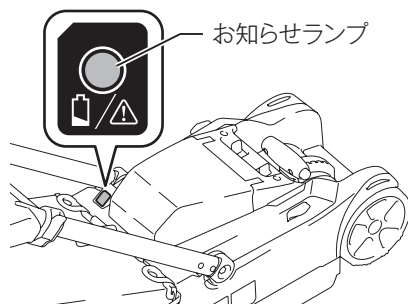
- ・ロックオフボタンを押さずにスイッチレバーを引いても始動しません。
- ・ロックオフボタンは、奥までしっかりと押した後にスイッチレバーを引いてください。

使い方

各種機能

■ お知らせランプ

- ・ バッテリーの残量が少なくなると、お知らせランプが点滅します。さらに使用すると、本製品は自動停止し、お知らせランプが点灯します。お知らせランプが点灯した場合は、バッテリーをはずして充電してください。
- ・ 作業中の過負荷または高温により止まってしまった場合もランプが点灯します。



お知らせランプの状態と対応

お知らせランプ	状態	対応
赤点滅	バッテリー残容量少	早めにバッテリーを充電してください。
赤点灯 ^{*1}	バッテリー残容量低下によりモータ停止	バッテリーを充電してください。
赤点灯 ^{*1}	過負荷によりモータ停止	スイッチを切ってください。
赤点灯 ^{*1}	本製品またはバッテリーが高温になりモータ停止	本製品またはバッテリーを冷ましてください。

*1 お知らせランプの点滅・点灯のタイミングは、周囲の温度やバッテリーの状態によって変化します。

■ ブレーキ機能

- ・ スイッチを切ると、電氣的に回転を止めます。ただし、バッテリーの残容量が無くなったり、スイッチを入れたままバッテリーを抜いた場合は機能しません。

■ ソフトスタート

- ・ スイッチを入れたとき、反動を抑えスムーズに回転しはじめます。

使い方

刈り込み方法

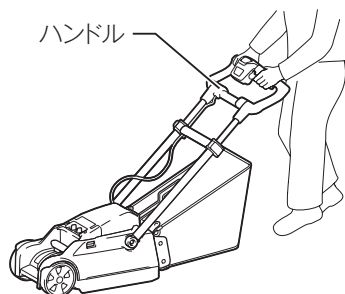
⚠ 警告

あらかじめ小石、棒切れなどを取り除いてください。また、雑草も事前に取り除いてください。

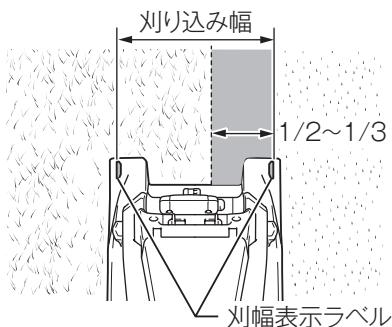
- ・ 小石などを刃物がかみこむと刃が欠けることがあります。



- ・ ハンドルを両手でしっかり持って作業してください。
- ・ 刈り込みの速さは 1 m を 2 ～ 4 秒ぐらいで動かすのが目安です。

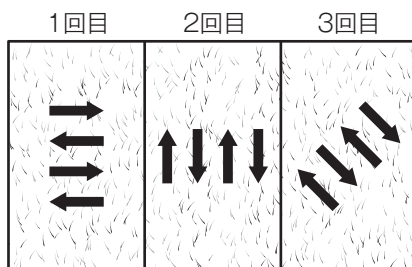


- ・ 刈幅表示ラベル間の幅が、刈り込み幅の目安です。
- ・ 刈幅表示ラベルを目安に一度刈った幅の 1/2 ～ 1/3 を重ねて刈ることでムラなく刈ることができます。



使い方

- ・ 刈り込みの角度を変えて刈ると、芝目が一定方向になるのを防ぐことができます。
右図のように毎回角度を変えて刈り込みを行うときれいになります。
- ・ 定期的に集草カゴ内の刈った芝のたまり具合を確認して、いっぱいになる前に捨ててください。

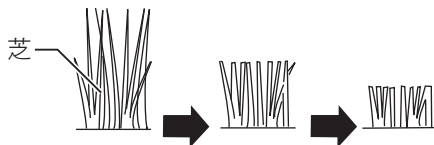


注

- ・ 集草カゴ内がいっぱいのまま作業すると刃物がスムーズに回転しなくなりモータに負担がかかり、故障の原因になります。

長い芝の刈り方

- ・ 長い芝は一度に短く刈らず、日数をあけて少しずつ刈り込み高さを低くして、短く刈りそろえてください。

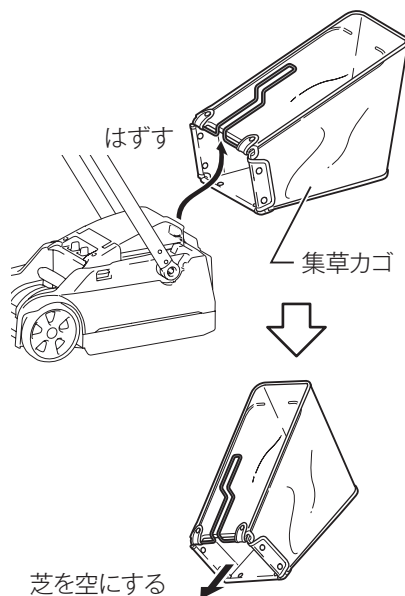


注

- ・ 長い芝をいきなり低い刈り高さで刈ると、芝が枯れたり本製品内に芝がつまることがあります。

芝の捨て方

1. バッテリーをはずします。
2. 集草カゴを持って取りはずします。
3. 集草カゴの中の芝を空にします。



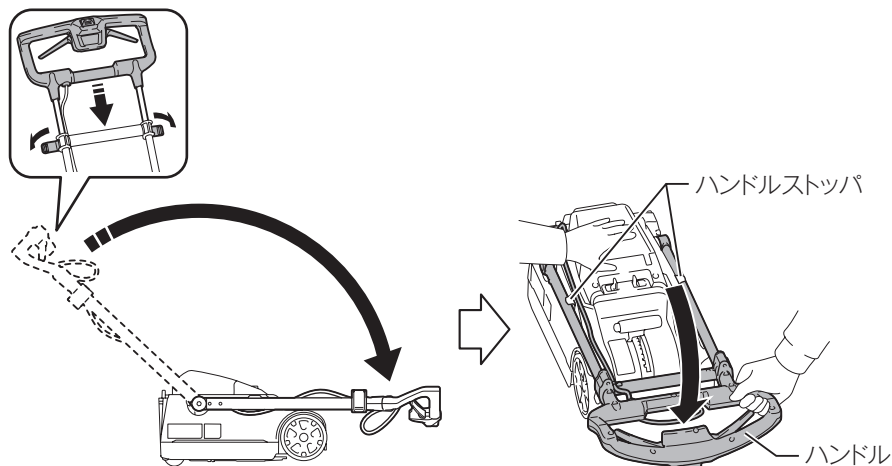
注

- ・ 集草カゴが劣化して穴が開くなど、傷んでいる場合には、新しい集草カゴに交換してください。

使い方

ハンドルをたたむ

ハンドルは、縮めてからハンドルストッパで固定されるまで折りたたみます。途中で止まる所がありますが、最後まで倒します。ハンドルロックレバーを操作しなくてもハンドルを固定できます。



運搬について

⚠ 注意

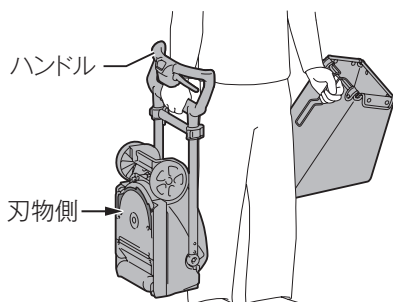
運搬時はバッテリーを抜いてください。

- ・ 本製品が作動し、けがの原因になります。

持ち運ぶときは、刃物側を外側にしてください。

- ・ けがの原因になります。

- ・ 持ち運ぶはハンドルを固定し、図のように持って運んでください。



保管方法

⚠ 警告

保管時はバッテリーを抜いてください。

- ・ 本製品が作動し、けがの原因になります。

ハンドルとパイプロックレバーの間で指を挟まないように気をつけてください。

- ・ けがの原因になります。

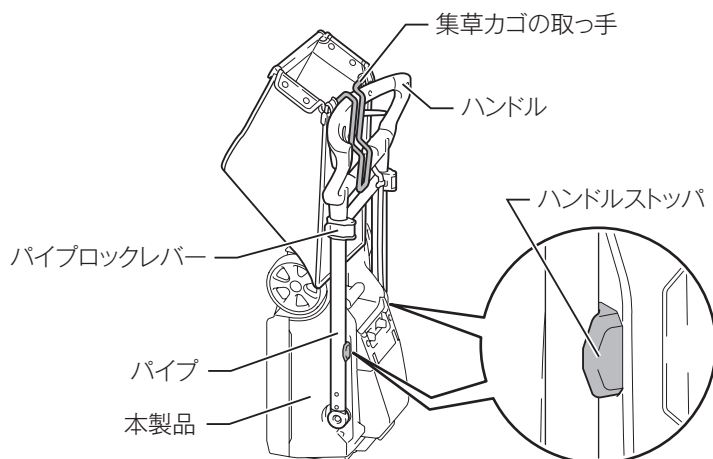
本製品とパイプの間で指や腕を挟まないように気をつけてください。

- ・ けがの原因になります。

ハンドルが本製品上面にあるハンドルストッパ（左右）に確実にハマり込んでいることを確認してください。

- ・ けがの原因になります。

- 1.** 集草カゴを取りはずし、ハンドルを縮めます。
(28 ページの「ハンドルを伸ばす」を参照ください)。
- 2.** ハンドルを折りたたんで、図のように立てます。
- 3.** 集草カゴの取っ手を図のようにハンドルへ引っかけます。



⚠ 警告

点検・整備・芝刈刃の交換の際には、必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

必ず刃物が止まっていることを確認してから行ってください。

- ・ けがの恐れがあります。

点検・整備・刃物の交換の際には、手袋を着用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

刈草排出口付近を手足や顔などで触ったり、近づけたりしないでください。

- ・ 内部に巻き込まれ、けがの恐れがあります。

⚠ 注意

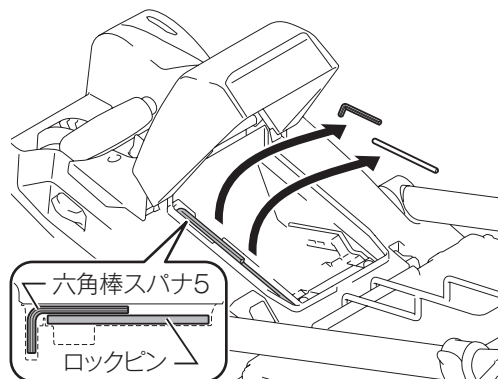
刃物の交換は付属の六角棒スパナ 5 以外の工具は使用しないでください。

- ・ 締めすぎや締め付け不足となり、けがの原因になります。

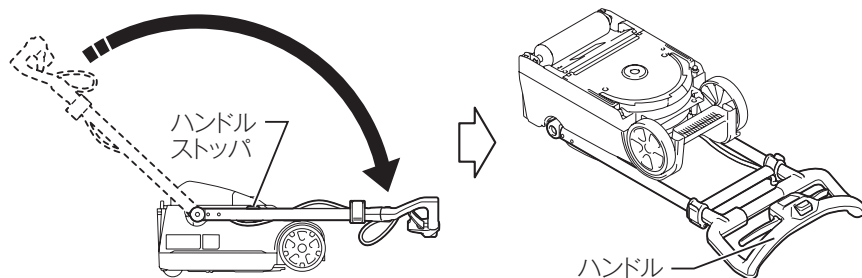
ロータリー刃の交換方法

■ 取りはずし方

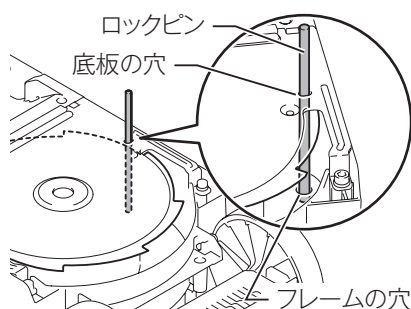
1. カバーを開けて、バッテリーを本製品から取りはずします。
 - ・ バッテリーの取りはずしの詳細は 31 ページを参照ください。
2. 収納されているロックピンと六角棒スパナ 5 を取り出します。



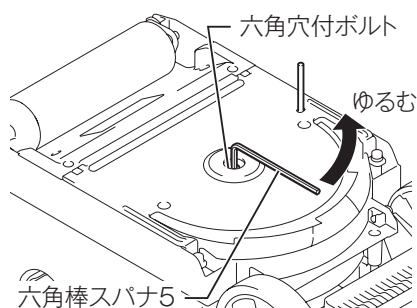
- 3.** ハンドルをハンドルストッパで固定されるまで折りたたみ、本製品を裏返しにします（ハンドルを折りたたまないで本製品を安定して置くことができません）。



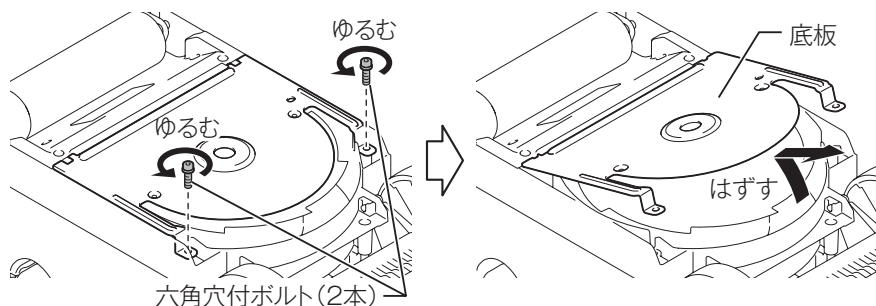
- 4.** ロックピンを底板の穴に通してフレームの穴まで差し込みます。



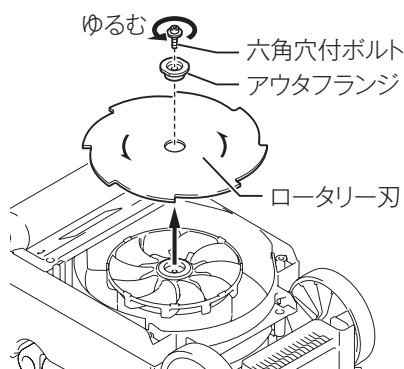
- 5.** 六角棒スパナ 5 で六角穴付ボルトをゆるめます。



- 6.** ロックピンをはずし、底板を固定している六角穴付ボルト（2本）をゆるめ、底板を少し持ち上げ、手前に引いてはずします。

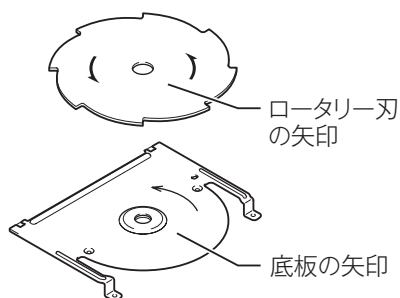


- 7.** 六角穴付ボルト→アウトフランジ→ロータリー刃の順で取りはずします。



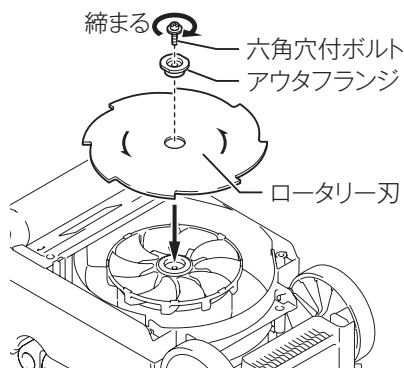
■ 取り付け方

- 1.** ロータリー刃の矢印の向きを底板の矢印に合わせます。

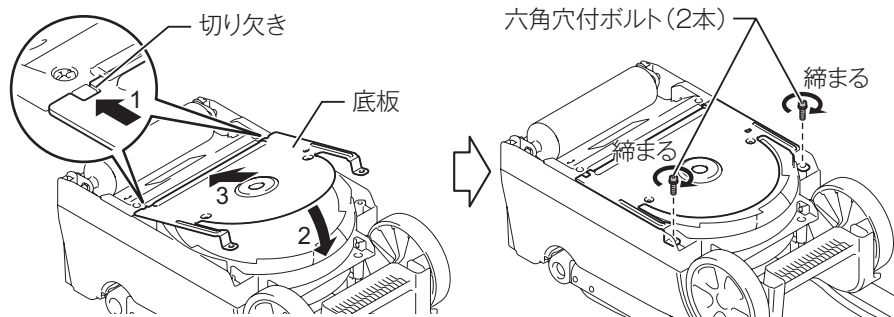


保守・点検について

- 2.** ロータリー刃→アウトフランジ→六角穴付ボルトの順で仮止めします。



- 3.** 底板を図の 1 → 2 → 3 の順で取り付け、六角穴付ボルト（2本）で固定します。

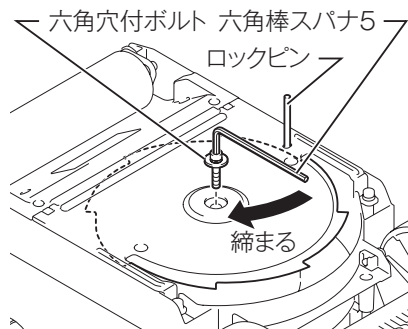


⚠ 注意

底板の切り欠きは、確実に差し込んでください。

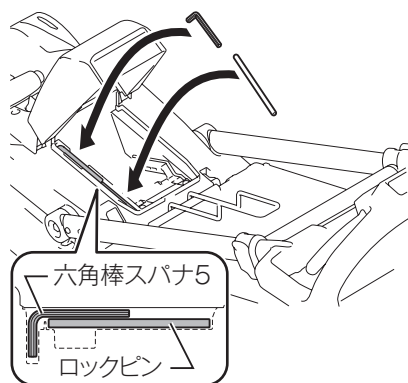
・ ボルトの締め付け位置がずれたり、作業中にはずれるなど、けがの原因となります。

- 4.** ロックピンをさして、六角穴付ボルトを六角棒スパナ5でしっかりと締め付け、ロータリー刃を固定します。



- 5.** ロックピンを抜きます。

6. カバーを開けて、ロックピンと六角棒スパナ 5 を収納します。



困ったときは

■ 故障かな？と思ったら

・ 修理を依頼する前に下記項目を点検してください。

症状	原因	対処
始動しない	バッテリーが入っていない	充電されたバッテリーを差し込んでください。
	バッテリーの故障	バッテリーを充電してください。充電できなければ交換してください。
少し使用すると止まってしまう	バッテリー残容量が少ない	バッテリーを充電してください。充電できなければ交換してください。
	刈り込み高さ設定が低い	刈り込み高さを高くしてください。
回転が低い	バッテリーがしっかり挿入されていない	取扱説明書に従ってバッテリーを正しく挿入してください。
	バッテリー残容量が少ない	バッテリーを充電してください。充電できなければ交換してください。
	回転伝達部の故障	修理をお申し付けください。
芝刈刃が回転しない	枝などの異物が芝刈刃に絡まっている	異物を取り除いてください。
	回転伝達部の故障	修理をお申し付けください。
異常な振動	芝刈刃が割れたり、欠けている	新品の芝刈刃に交換してください。

保守・点検について

⚠ 警告

点検・整備・芝刈刃の交換の際には、必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

必ず刃物が止まっていることを確認してから行ってください。

- ・ けがの恐れがあります。

点検・整備・刃物の交換の際には、手袋を着用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

本製品のお手入れ

- ・ 使用後は乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。また、柔らかいブラシなどで、刃物に付いた草や土を落としてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。本製品内部に水が入り、故障（金属部のサビ）の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
- ・ 使用後は吸気口などに付着した草や土を取り除いてください。集草効率や冷却能力低下の原因になります。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

主要機能

主要機能 \ モデル	MLM230D
電動機	直流マグネットモータ
バッテリー	リチウムイオンバッテリー
	BL1830B（容量 3.0 Ah）
電圧	直流 18 V
回転数	7,000 min ⁻¹ （回転 / 分）
刈り込み高さ	約 10 ～ 55 mm（8 段階）
刈り込み幅	230 mm
本製品寸法	作業時（集草カゴ含む）
	長さ 860 ～ 1,105 mm × 幅 256 mm × 高さ 680 ～ 920 mm
	収納時（集草カゴ含まず）
	長さ 264 mm × 幅 363 mm × 高さ 780 mm
質量 （バッテリー含む）	8.2 kg
防じん・ 防水保護等級	IPX4

充電器		DC18SD
入力電圧		単相交流 100 V
入力周波数		50 - 60 Hz
入力容量		125 VA
バッテリー	出力電圧	直流 7.2 - 18 V
充電端子	出力電流	直流 2.6 A

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

■ バッテリアダプタ類について

- ・ 本製品はバッテリアダプタ類を使用できません。使用した場合、けがや事故の原因になります。

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881G89A7

IWT